

## 社会学系コンソーシアム通信 第4号

2009年5月

社会学系コンソーシアム通信第4号をお届けいたします。近々行われる学会大会やその他イベントなど各学術団体の活動を広く他の学術団体と共有し、相互のコミュニケーションや交流を広げようとする企画の一環です。

本『コンソーシアム通信』は、(1)事務局にお寄せ頂いた参加学協会のイベント情報、(2)参加学協会の皆様のホームページ上で公表されている学会大会や研究大会のイベント情報(学協会より了承済み)、(3)事務局にお寄せ頂いた参加学協会に関連した情報、(4)事務局からのお知らせで構成されています。

今後も、年3回(8月、1月、5月)のペースで、本通信を配信する予定ですので、シンポジウム、学会大会、国際イベントなど、情報提供の場として、皆様に積極的にご利用いただければ幸いです。

### 1. 参加学協会イベント詳報

#### ★関東社会学会

##### 第3回研究例会「修論フォーラム」

- ・08年度に提出された会員の修士論文の報告に対して、別の大学に所属する会員がコメントし、参加者を交えて討論するユニークな研究会です。どなたでも参加できます。
- ・日時：2009年5月30日(土)14:00~18:30
- ・場所：日本女子大学目白キャンパス百年館 102・103教室
- ・詳細は関東社会学会ホームページ(<http://wwwsoc.nii.ac.jp/kss>)にて

##### 第57回大会

- ・2つのテーマ部会(「人口減少時代の社会学」「『生きられる歴史』への社会学的接近」、21日14:30~)と7つの自由報告部会が行われます。どなたでも参加できます。参加費は一般3,000円(学生2,000円)です。
- ・日時：2009年6月20日(土)14:00~、および21日(日)10:00~

- ・場所：お茶の水女子大学
- ・詳細は関東社会学会ホームページ(<http://wwwsoc.nii.ac.jp/kss>)にて

## ★日本社会情報学会

### JASI 特別企画「ICT フォーラム 2009」(第 117 回定例研究会)

(総務省情報通信月間参加行事)

- テーマ：IT 社会の進化と IT 関連学会の役割
- 日時：2009 年 6 月 6 日 (土) 15:00-17:00
- 会場：東京国際フォーラム G701 会議室
- 参加費：無料
- 締切日：2009 年 5 月 30 日 (土)
- 申込・問合せ：日本社会情報学会事務局まで、氏名・所属を明記のうえ  
e-mail またはファックスでお願いします。  
e-mail:[office@jasi.info](mailto:office@jasi.info) FAX: 0422-40-2062
- 参加費：無料
- 定員：100 名
  - \* 申込戴いた方へ、お断りの連絡がない場合は定員内です。
  - \* 当日参加は定員になり次第、締め切らせていただくことをご了承ください。
- 主催：日本社会情報学会(JASI)
- 協賛：情報通信月間推進協議会
- 概要：

IT 化の進展に伴い、IT のインパクトは多岐な領域に及ぶようになってきている。そのような技術的・社会的背景の中で、IT 関連の学会が今後果たすべき役割は何か？ について改めて考えることが必要となっている。今回は、主要 IT 関連学会の学会長並びにその経験者にご参加いただき、IT の進化の方向性、IT 社会のガバナンスの課題、学会（や研究者）の社会的役割に関して議論していただく。
- パネリスト（予定）：
  - (社) 情報処理学会長（交渉中）
  - (社) 電子情報通信学会長（交渉中）

日本社会情報学会 (JASI) 2 代会長 清原慶子 (三鷹市)  
日本社会情報学会 (JASI) 3 代会長 太田敏澄 (電気通信大学)  
日本社会情報学会 (JASI) 4 代会長 遠藤薫 (学習院大学)  
日本社会情報学会 (JASI) 5 代会長 須藤修 (東京大学)  
コーディネーター 福田豊 (電気通信大学)

## 2. 参加学協会イベントカレンダー

### 6月

6・7日 日本マス・コミュニケーション学会 春季研究発表会 (立命館大学衣笠キャンパス)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/mscom/>

6・7日 福祉社会学会 第7回大会 (日本福祉大学名古屋キャンパス)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jwsa/07taikai.html>

6・7日 日中社会学会 第21回大会 (名古屋大学)

<http://www.japan-china-sociology.org/>

18 - 20日 日本老年社会科学会 (入会検討中) 第51回大会 (パシフィコ横浜)

<http://www.rounenshakai.org/>

20・21日 日本看護福祉学会 全国学術大会 (滋賀県立大学)

<http://kangofukushi.sakura.ne.jp/index.html>

20・21日 関東社会学会 年次大会 (お茶ノ水女子大学)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/kss/index.html>

27・28日 北海道社会学会 2009年度大会 (札幌学院大学)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/hsa/index.html>

27・28日 日本社会学史学会 第49回大会 (慶応大学三田キャンパス)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jashs/>

### 8月

1・2日 日本社会分析学会 研究例会 (大分大学)

<http://scs.kyushu-u.ac.jp/~sasa/>

28・29日 日本難病看護学会 学術集会 (群馬県 前橋テルサ)

<http://square.umin.ac.jp/intrac/>

## 9月

5・6日 日本解放社会学会大会 第25回大会 (長崎ウエスレアン大学)

<http://sociology.r1.shudo-u.ac.jp/liberty/index.html>

11-13日 日本社会情報学会 (JASI) 全国大会 (新潟大学)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jasi/>

12・13日 日本家族社会学会 第19回大会 (奈良女子大学)

<http://www.wdc-jp.com/jsfs/regulation/index.html>

12・13日 日本都市社会学会 第27回大会 (県立広島大学広島キャンパス)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/urbansocio/>

19・20日 数理社会学会 第48回大会 (北星学園大学)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jams/>

## 10月

10・11日 日本社会福祉学会 全国大会 (法政大学多摩キャンパス)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jssw/>

11・12日 日本社会学会 第82回大会 (立教大学)

<http://www.gakkai.ne.jp/jss/research/index.html>

30 - 11月1日 日本村落研究学会 57回大会 (京都府 ホテル広子園)

<http://www.kyoto-gakujutsu.co.jp/gakkai/sonken/sonken17.html>

## 11月

20 - 22日 日本労働社会学会 第21回大会 (仏教大学)

<http://www.jals.jp/>

### 3. そのほかの情報

#### ★第2回質的比較分析に関するイギリス・日本ラウンドテーブル参加者募集

- ・日時：9月20日（日）15時30分～、9月21日（月）9時～【数理社会学会大会の直後】
- ・場所：北星学園大学（9月20日）、北海道大学（9月21日）
- ・言語：英語（通訳なし）
- ・ホームページ：<http://www.geocities.jp/daishiatsu/qca/jp/index.html>
- ・趣旨：複数の原因の組み合わせによる効果（交互作用効果）のような複雑な因果関係を捉えることを得意とする手法に、質的比較分析（QCA）があります。QCAは、ブール代数やファジィ集合論に基づいたフォーマルな手続きを踏むことによって、事例研究よりも推論の妥当性を確保しながら、従来の統計手法では捉えにくい複雑な因果関係を捉えることを可能とする方法です。

本ラウンドテーブルでは、このQCAの可能性を探ると共に、QCAに限らず、広く統計分析や質的調査における比較研究の成果を共有し、社会科学における比較研究の発展と国際交流を図ることを目的としています。またラウンドテーブルには、ヨーロッパにおいて質的比較研究をリードするWendy Olsen氏（University of Manchester, UK）やBenoit Rihoux氏（Catholic University of Louvain, Belgium）が参加されます。

- ・報告者募集：大会2日目の自由報告部会における研究報告者を募集いたします。報告内容については、質的比較分析（QCA）に限らず、広く比較分析にかかわるもの（方法論、実証研究など）も募集いたします。QCAを用いた分析をこれから始めたいと考える方々の参加も歓迎いたします。

研究報告を希望される方は、事務局（竹ノ下弘久：静岡大学人文学部）まで、電子メール（[jhtaken@ipc.shizoka.ac.jp](mailto:jhtaken@ipc.shizoka.ac.jp)）にてお知らせください。締切は、6月30日です。その際に、報告のタイトルと報告の要旨（200 words程度）をあわせてお送りください。

#### 4. コンソーシアム事務局からのお知らせ

当コンソーシアムのホームページでは、本年4月に「情報交換スペース」のページを新設しました (<http://www.socconso.com/>)。このスペースでは、参加学協会間の交流促進を目的に、以下の4つのコンテンツを設置いたしました。

- 1) 「イベントカレンダー」 (参加学協会の学会年間スケジュール一覧)
- 2) 「参加学協会機関誌一覧」
- 3) 「共同呼びかけ欄」 (共同研究等の呼びかけのためのスペース)
- 4) 「広告・宣伝・その他通信欄」 (本の刊行や社会活動の実践などを公表するためのスペース)

参加学協会の皆様に積極的にご活用頂けましたら幸いです。掲載したい情報やご質問など、お気軽に事務局まで (socconsortium@activemail.jp) お寄せ下さい。お待ちしております。

#### 事務局・問い合わせ

社会学系コンソーシアム幹事

布施晶子 (日本社会学会)

藤田弘夫 (地域社会学会)

野宮大志郎 (数理社会学会)

事務局 (上智大学内)

二階堂晃祐・片野洋平・藤田泰昌

TEL : 03-3238-3567 (不在時はメッセージをお残してください)

E-mail : socconsortium@activemail.jp

Website : <http://www.socconso.com/>